

# ぴあサポ通信

R4.8.15

第5号

あすなろ相談支援事業所 三田市三輪1丁目8番11 ☎ 079-556-5075 npo.asunaro@honey.ocn.ne.jp <http://npo-asunaro.org/>

## 今月の出来事

神戸医療福祉専門学校にお邪魔しました。

7月4日(月)午前中に神戸医療福祉専門学校三田校の作業療法士科の一年生の授業にお邪魔しました。

あすなろの紹介と“精神疾患のあるひとの生活について”というテーマで2時間授業でした。前半は、病気になっての生きづらさの実際の出来事や精神疾患をテーマにした映画紹介をしました。パウポを使ってのあすなろ職員の説明と、ピアサポーター4人の体験談をお話ししました。後半は、生徒さんたちとのグループワークでした。

熱心にお話をきいてくださり、グループワークでは、質疑応答や学校に入ったきっかけなどのお話をお聞きました。

課題が沢山あるけど、学校生活はとっても楽しいと笑顔で話してくださいました。

今回の授業で、精神疾患のことをすこしでも身近に感じ、知ってもらえればなあと思っています。

生徒さんたち、先生、ありがとうございました。(S)

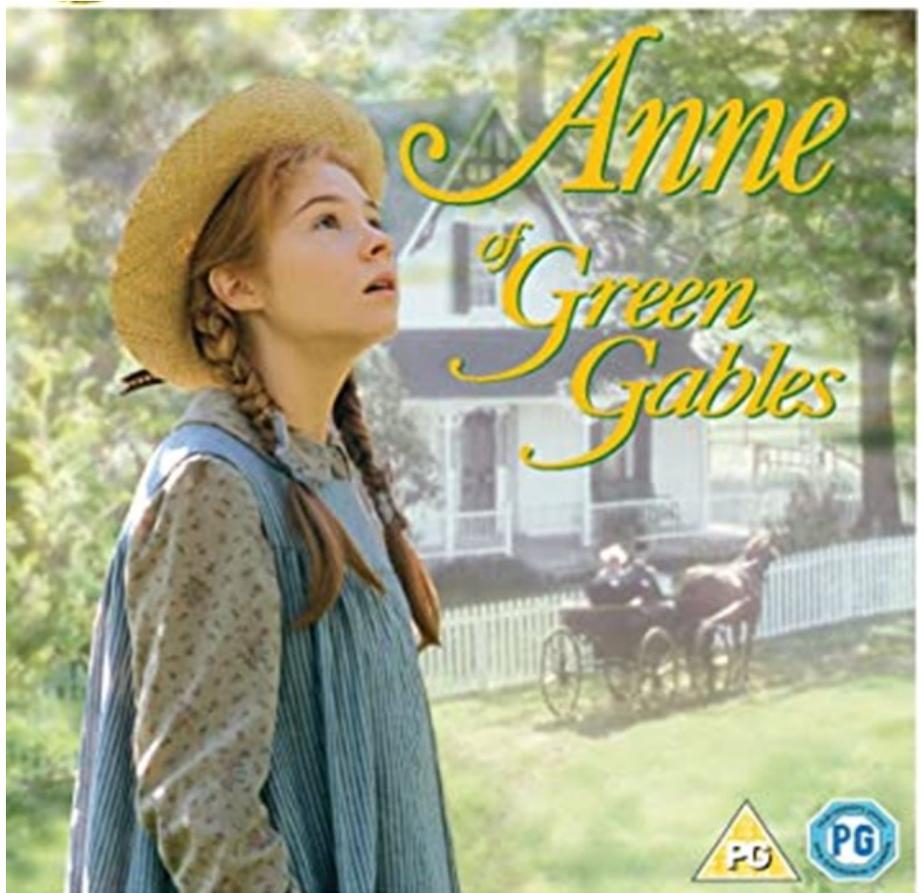


## 映画の紹介

生まれて初めて映画館で鑑賞した映画「赤毛のアン」

作者モンゴメリの故郷を舞台に、少女時代の夢を描いた自伝的物語の「赤毛のアン」。

この世で初めて、映画館スクリーンで観た映画。思い出深く、それから私は映画鑑賞にのめりこむようになったきっかけの映画でもある。実は現在、月一回地域活動で、赤毛のアン原文を翻訳するクラスに参加している。(N)



「赤毛のアン」

私たちの活動を知ってください!

ウィーログ  
“wheelogさんだ”と

車いすユーザーと関西学院大学ボランティアサークル Eco-Habitat(エコハビ)と賛同する福祉関係者が スマホアプリの「WheelLog!(ウィーログ)」を使って 市内のバリアフリーマップの作成を進めている任意団体です。

誰もが住みやすい街、三田へ!

「車いすになると助けられてばかり」  
車いすになると自由に外出することが難しくなります。それはバリアフリーの環境がまだ整っておらず誰かに助けってもらうことが多くあるからです。助けられてばかりだと生きることに息苦しさを感ずります。『自分も誰かの役に立ちたい』



車いすでもあきらめない世界を目指す

SDGs 2030

まちづくり、地域活性、観光、教育などの面でバリアフリー化の推進に取り組みます。

車いすに実際に乗り、街歩きをすることによっていつもとは違った視点を持つことができ、今までは気づかなかったことを発見することができました。この活動をお店や街の方に知ってもらうことで心のバリアフリーも目指します!



### wheelog(ウィーログ)さんだ

三田市内でバリアフリーマップの作成を進めている任意団体です。

街歩きやイベントを通じて、バリアフリー情報をスマホアプリに登録する活動をしています。

人とのつながりや情報が増えることでどなたでも外出しやすくなり、心のバリアフリーも少しずつ進んでいます。(O)

### 雲外蒼天(うんがいそうてん)

梅雨がカラ梅雨で終わりとても暑い日がつづいています。田植えが終わった田んぼも稲は元気がないように思います。私も夏バテしてしまっています。食欲もありません。夜も寝苦しい為エアコンをつけっぱなしにしています。思いついて発熱時のアイスノンのヘアバンドを頭に巻いて寝ています。おでこ後頭部を冷やしてくれます。これで翌朝もすっきりと目が覚めるような気がします。早く涼しい季節にならないかと心待ちにしています。皆さんも何とか体調くずされませんように、暑い夏を何とか乗り切ってまいりましょう。(M)

### デイケアの行事

デイケア遠足で。森林植物園へ行く事ができました。毎年あじさい祭りがひらかれるのですが、コロナ禍になってからはずっと遠足が中止になってました。お弁当や弓削牧場のソフトクリームを満喫し、幻の紫陽花「シチダンカ」もみる事ができました。セコイアという種類の木の輪切りが展示してありました。キリスト生誕の頃から現代までの年輪に年表がついており興味深い展示です。お土産は弓削牧場のフロマージュフレというチーズにしました。(M)



セコイアの年輪とわたし